



シャーシ プロファイル

- [シャーシ プロファイル Cisco UCS Manager \(1 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイルに関するガイドラインおよび推奨事項 \(2 ページ\)](#)
- [ウィザードを使用したシャーシ プロファイルの作成 \(2 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイルの名前の変更 \(4 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイルの複製 \(5 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイルの削除 \(6 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイルの関連付け \(7 ページ\)](#)
- [シャーシ プロファイル テンプレート \(9 ページ\)](#)
- [シャーシ メンテナンス ポリシー \(16 ページ\)](#)
- [コンピューティング接続ポリシー \(19 ページ\)](#)

シャーシ プロファイル Cisco UCS Manager

シャーシ プロファイルはシャーシのストレージ、ファームウェアとメンテナンスの特性を定義します。Cisco UCS S3260 シャーシのシャーシ プロファイルを作成できます。シャーシ プロファイルがシャーシに関連付けられると、Cisco UCS Manager は自動的にシャーシ プロファイルで指定された設定に一致するようにシャーシを設定します。



重要 各 S3260 シャーシは、いつの時点においても 1 つのシャーシ プロファイルだけに関連付けることができます。同様に、各シャーシ プロファイルは 1 度に 1 つの S3260 シャーシだけに関連付けることができます。

シャーシ プロファイルには、次の情報が含まれます。

- **Chassis definition** : プロファイルを割り当てる特定のシャーシを定義します。
- **Maintenance policy** : プロファイルに適用されるメンテナンス ポリシーが含まれます。
- **[Firmware specifications]** : このプロファイルによるシャーシに適用できるシャーシファームウェア パッケージを定義します。

- **[Disk zoning policy]** : ストレージディスクに適用されるゾーン分割ポリシーが含まれます。
- **Compute Connection policy** : プライマリ SIOC、補助 SIOC、およびサーバ間のデータベースを定義します。

シャーシプロファイルに関するガイドラインおよび推奨事項

シャーシプロファイルまたはシャーシプロファイルテンプレートに含まれるポリシー（ディスクゾーン分割ポリシーなど）に固有のガイドラインと推奨事項に加え、シャーシプロファイルとシャーシを関連付ける機能に影響する以下のガイドラインと推奨事項も順守してください。

- 各 S3260 シャーシは、1 個のみシャーシプロファイルに関連付けることが可能です。同様に、各シャーシプロファイルは 1 度に 1 つの S3260 シャーシだけに関連付けることができます。
- シャーシプロファイルは、Cisco UCS S3260 シャーシ上でのみサポートされます。Cisco UCS 5108 ブレードサーバシャーシは、シャーシプロファイルをサポートしておらず、シャーシプロファイルに関連付けることはできません。
- Cisco UCS S3260 シャーシでは、S シリーズサーバソフトウェアの Cisco UCS Manager リリース 3.1(2) より前のバンドルはサポートされません。

ウィザードを使用したシャーシプロファイルの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
3. シャーシプロファイルを作成する組織のノードを展開します。
4. 組織を右クリックし、[Create Chassis Profile] を選択します。
5. [Identify Chassis Profile] パネルで、シャーシプロファイルの [Name] を指定して、[Next] をクリックします。
6. (任意) [Chassis Maintenance Policy] パネルで、シャーシメンテナンスポリシーを指定して [Next] をクリックします。
7. (任意) [Chassis Assignment] パネルで、次を指定して [Next] をクリックします。
8. (任意) [Disk Zoning Policy] パネルで、ディスクゾーン分割ポリシーを指定して [Next] をクリックします。
9. (任意) [Sas Expander Configuration Policy] パネルで、SAS エクスパンダ設定ポリシーを指定し、[Next] をクリックします。
10. [Finish] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1** [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
- ステップ 3** シャーシ プロファイルを作成する組織のノードを展開します。
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
- ステップ 4** 組織を右クリックし、[Create Chassis Profile] を選択します。
- ステップ 5** [Identify Chassis Profile] パネルで、シャーシ プロファイルの [Name] を指定して、[Next] をクリックします。
この名前には、1 ~ 16 文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および . (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。
このシャーシ プロファイルの説明 (任意) を入力できます。
(注) シャーシ プロファイルをすばやく作成するには、名前を指定した後に [Finish] をクリックします。Cisco UCS Manager は、指定された名前とすべてのシステム デフォルト値を使用して、新しいシャーシ プロファイルを作成します。
- ステップ 6** (任意) [Chassis Maintenance Policy] パネルで、シャーシ メンテナンス ポリシーを指定して [Next] をクリックします。
このパネルから新しいメンテナンス ポリシーを作成することができます。[シャーシ メンテナンス ポリシーの作成 \(16 ページ\)](#) では、シャーシ メンテナンス ポリシーの作成について説明します。
- ステップ 7** (任意) [Chassis Assignment] パネルで、次を指定して [Next] をクリックします。
- a) ドロップダウン リストから [Chassis Assignment] を指定します。
[Chassis Assignment] に次のいずれかを指定できます。
- **Assign Later** : シャーシ プロファイルを作成して設定した後で、シャーシを割り当てることができます。
 - **Select existing Chassis** : シャーシ プロファイルに割り当てられるシャーシを選択するのに使用できる、使用可能で関連付けられていないシャーシの表が表示されます。
シャーシに関連付けられた後にシャーシ プロファイルの移行を制限する場合は、[Restrict Migration] チェックボックスをオンにします。
移行を制限しない場合、既存のシャーシ プロファイルを移行する前に、Cisco UCS Manager による新規シャーシに対する互換性チェックは実行されません。シャーシ タイプが類似していない場合、関連付けが失敗することがあります。
- b) [Chassis Firmware Package] をこのシャーシに関連付けるには、[Chassis Firmware Package] 領域を展開して、シャーシ ファームウェア パッケージを指定します。

このパネルからシャーシファームウェアパッケージを作成することができます。[シャーシファームウェアパッケージの作成](#)は、シャーシファームウェアパッケージの作成について詳しく説明します。

- c) **コンピューティング接続ポリシー**をこのシャーシプロファイルに関連付けるには、[Compute Connection Policy] 領域を展開してコンピューティング接続ポリシーを指定します。**コンピューティング接続ポリシー**および Server SIOC Connectivity 機能の詳細については、[Server SIOC Connectivity 機能](#)を参照してください。

このパネルからコンピューティング接続ポリシーを作成することができます。[コンピューティング接続ポリシーの作成 \(20 ページ\)](#)は、コンピューティング接続ポリシーの作成について詳しく説明します。

ステップ 8 (任意) [Disk Zoning Policy] パネルで、ディスクゾーン分割ポリシーを指定して [Next] をクリックします。

このパネルからディスクゾーミングポリシーを作成することができます。[ディスクゾーン分割ポリシーの作成](#)では、ディスクゾーミングポリシーの作成について詳しく説明します。

(注) ディスクゾーン分割ポリシーを選択しないと、デフォルトのディスクゾーン分割ポリシーが使用されます。デフォルトのディスクゾーン分割ポリシーでは [Preserve Config] が選択されています。

ステップ 9 (任意) [Sas Expander Configuration Policy] パネルで、SAS エクспанダ設定ポリシーを指定し、[Next] をクリックします。

このパネルから Sas エクспанダ設定ポリシーを作成できます。[SAS エクспанダ設定ポリシーの作成](#)は、Sas エクспанダ設定ポリシーの作成について詳しく説明します。

(注) Sas エクспанダ設定ポリシーを選択しない場合、デフォルトの Sas エクспанダ設定ポリシーが使用されます。**[変更なし]**は、デフォルトの Sas エクспанダ設定ポリシーでデフォルトで選択されます。

ステップ 10 [Finish] をクリックします。

シャーシ プロファイルの名前の変更

シャーシプロファイルの名前を変更すると、次のことが起こります。

- シャーシプロファイルの以前の名前を参照するイベント ログと監査ログは、その名前のまま保持されます。
- 名前変更の操作を記録する、新しい監査データが作成されます。
- シャーシプロファイルの以前の名前で生じたすべての障害データは、新しいシャーシプロファイル名に転送されます。



(注) 保留中の変更があるシャーシ プロファイルの名前は変更できません。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
3. 名前を変更するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
4. 名前を変更するシャーシ プロファイルをクリックします。
5. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
6. [Actions] 領域で、[Rename Chassis Profile] をクリックします。
7. [Rename Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、[New Name] フィールドにシャーシ プロファイルの新しい名前を入力します。
8. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。

ステップ 3 名前を変更するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 名前を変更するシャーシ プロファイルをクリックします。

ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 6 [Actions] 領域で、[Rename Chassis Profile] をクリックします。

ステップ 7 [Rename Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、[New Name] フィールドにシャーシ プロファイルの新しい名前を入力します。

この名前には、1～16文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および . (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。

ステップ 8 [OK] をクリックします。

シャーシ プロファイルの複製

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。

- 複製するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
- 複製するシャーシ プロファイルを右クリックし、[Create a Clone] を選択します。
- [Create Clone From Service Profile] ダイアログボックスで次の作業を行います。
- 作成したシャーシ プロファイルに移動し、すべてのオプションが正しいことを確認します。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。

ステップ 3 複製するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 複製するシャーシ プロファイルを右クリックし、[Create a Clone] を選択します。

ステップ 5 [Create Clone From Service Profile] ダイアログボックスで次の作業を行います。

a) 新しいプロファイルに使用する名前を [Clone Name] フィールドに入力します。

この名前には、1 ~ 16 文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および . (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。

この名前は、シャーシ プロファイルを作成する組織またはサブ組織内で一意である必要があります。

b) (任意) シャーシ プロファイルを作成する組織またはサブ組織を選択します。

c) [OK] をクリックします。

ステップ 6 作成したシャーシ プロファイルに移動し、すべてのオプションが正しいことを確認します。

シャーシ プロファイルの削除

手順の概要

- [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
- [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
- 削除するシャーシ プロファイルを右クリックし、[Delete] を選択します。
- 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
- [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ2 [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。

ステップ3 削除するシャーシ プロファイルを右クリックし、[Delete] を選択します。

ステップ4 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

ステップ5 [OK] をクリックします。

シャーシ プロファイルの関連付け

シャーシ プロファイルとシャーシの関連付け

作成時にシャーシ プロファイルをシャーシに関連付けなかった場合、またはシャーシ プロファイルに関連付けるシャーシを変更する場合には、次の手順を実行します。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。
3. 新しいシャーシに関連付けるシャーシ プロファイルが含まれる組織のノードを展開します。
4. シャーシに関連付けるシャーシ プロファイルを右クリックし、[Change Chassis Profile Association] を選択します。
5. [Associate Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、ドロップダウン リストから [Select existing Chassis] オプションを選択します。
6. 使用可能なシャーシの表の [Select] 列で、このシャーシ プロファイルに関連付けるシャーシのラジオ ボタンをクリックします。
7. (任意) シャーシに関連付けられた後にシャーシ プロファイルの移行を制限する場合は、[Restrict Migration] チェックボックスをオンにします。
8. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ2 [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。

ステップ3 新しいシャーシに関連付けるシャーシ プロファイルが含まれる組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ4 シャーシに関連付けるシャーシ プロファイルを右クリックし、[Change Chassis Profile Association] を選択します。

ステップ5 [Associate Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、ドロップダウン リストから [Select existing Chassis] オプションを選択します。

シャーシプロファイルに割り当てられるシャーシを選択するのに使用できる、使用可能で関連付けられていないシャーシの表が表示されます。

ステップ 6 使用可能なシャーシの表の [Select] 列で、このシャーシプロファイルに関連付けるシャーシのラジオ ボタンをクリックします。

ステップ 7 (任意) シャーシに関連付けられた後にシャーシプロファイルの移行を制限する場合は、[Restrict Migration] チェックボックスをオンにします。

移行を制限しない場合、既存のシャーシプロファイルを移行する前に、Cisco UCS Manager による新規シャーシに対する互換性チェックは実行されません。両方のシャーシのハードウェアが類似していない場合、関連付けが失敗することがあります。

ステップ 8 [OK] をクリックします。

シャーシ プロファイルとシャーシの関連付け解除

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
3. シャーシとの関連付けを解除するシャーシプロファイルが含まれる組織のノードを展開します。
4. シャーシとの関連付けを解除するシャーシプロファイルを右クリックし、[Disassociate Chassis Profile] を選択します。
5. [Disassociate Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、[Yes] をクリックして確認します。
6. (任意) シャーシのステータスおよび FSM をモニタして、関連付けの解除が完了したことを確認します。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。

ステップ 3 シャーシとの関連付けを解除するシャーシプロファイルが含まれる組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 シャーシとの関連付けを解除するシャーシプロファイルを右クリックし、[Disassociate Chassis Profile] を選択します。

ステップ 5 [Disassociate Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、[Yes] をクリックして確認します。

ステップ 6 (任意) シャーシのステータスおよび FSM をモニタして、関連付けの解除が完了したことを確認します。

シャーシ プロファイル テンプレート

シャーシ プロファイル テンプレート

シャーシ プロファイル テンプレートを使用して、メンテナンス ポリシーやディスク ゾーン 分割ポリシーなどの基本的なパラメータを共通させることで、複数のシャーシ プロファイルを迅速に作成できます。



ヒント 既存のシャーシ プロファイルに類似した値を持つ 1 つのシャーシ プロファイルだけが必要な場合は、Cisco UCS Manager GUI でシャーシ プロファイルを複製できます。

たとえば、類似した値を持つ数個のシャーシ プロファイルが必要である場合、手動、または既存のシャーシ プロファイルから、シャーシ プロファイル テンプレートを作成できます。その後、このテンプレートを使用して、シャーシ プロファイルを作成できます。

Cisco UCS 次のタイプのシャーシ プロファイル テンプレートをサポートしています。

初期テンプレート

初期テンプレートから作成されたシャーシ プロファイルはテンプレートのプロパティをすべて継承します。初期シャーシ プロファイル テンプレートから作成されたシャーシ プロファイルはテンプレートにバインドされます。ただし、初期テンプレートに対して行われた変更は、バインドされたシャーシ プロファイルに自動的に伝播されません。バインドされたシャーシ プロファイルに変更を伝播したい場合は、そのシャーシ プロファイルをアンバインドしてから、再び初期テンプレートにバインドします。

アップデート テンプレート

テンプレートのアップデートから作成されたシャーシ プロファイルはテンプレートのプロパティをすべて継承し、そのテンプレートへの接続をそのまま保持します。テンプレートを変更すると、このテンプレートから作成されたシャーシ プロファイルが自動的にアップデートされます。

シャーシ プロファイル テンプレートの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。
3. シャーシ プロファイル テンプレートを作成する組織のノードを展開します。
4. 組織を右クリックし、[Create Chassis Profile Template] を選択します。
5. [Identify Chassis Profile Template] パネルで、シャーシ プロファイルの [Name]、[Type] を指定し、[Next] をクリックします。

6. (任意) [Chassis Maintenance Policy] パネルで、シャーシ メンテナンス ポリシーを指定して [Next] をクリックします。
7. (任意) [Policies] パネルで、次を指定して [Next] をクリックします。
8. (任意) [Disk Zoning Policy] パネルで、ディスク ゾーン分割ポリシーを指定して [Next] をクリックします。
9. [Finish] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。

ステップ 3 シャーシ プロファイル テンプレートを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 組織を右クリックし、[Create Chassis Profile Template] を選択します。

ステップ 5 [Identify Chassis Profile Template] パネルで、シャーシ プロファイルの [Name]、[Type] を指定し、[Next] をクリックします。

このシャーシ プロファイル テンプレートの説明 (任意) を入力できます。

(注) シャーシ プロファイル テンプレートをすばやく作成するには、名前を指定した後に **[Finish]** をクリックします。Cisco UCS Manager は、指定された名前とすべてのシステム デフォルト値を使用して、新しいシャーシ プロファイル テンプレートを作成します。

ステップ 6 (任意) [Chassis Maintenance Policy] パネルで、シャーシ メンテナンス ポリシーを指定して [Next] をクリックします。

このパネルから新しいシャーシ メンテナンス ポリシーを作成できます。

ステップ 7 (任意) [Policies] パネルで、次を指定して [Next] をクリックします。

- a) シャーシ ファームウェア パッケージを関連付けるには、[Chassis Firmware Package] 領域を展開して、シャーシ ファームウェア パッケージを指定します。

このパネルからシャーシ ファームウェア パッケージを作成できます。[シャーシ ファームウェア パッケージの作成](#) はシャーシ ファームウェア パッケージの作成に関する詳細を提供します。

- b) コンピューティング接続ポリシーを関連付けるには、[Compute Connection Policy] 領域を展開してコンピューティング接続ポリシーを指定します。コンピューティング接続ポリシーおよび Server SIOC Connectivity 機能の詳細については、[Server SIOC Connectivity 機能](#)を参照してください。

このパネルからコンピューティング接続ポリシーを作成することができます。[コンピューティング接続ポリシーの作成 \(20 ページ\)](#) は、コンピューティング接続ポリシーの作成について詳しく説明します。

ステップ 8 (任意) [Disk Zoning Policy] パネルで、ディスク ゾーン分割ポリシーを指定して [Next] をクリックします。

このパネルからディスク ゾーン分割ポリシーを作成できます。

ステップ9 [Finish] をクリックします。

シャーシ プロファイル テンプレートから1つ以上のシャーシ プロファイルの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。
3. シャーシ プロファイルのベースとして使用するシャーシ プロファイル テンプレートを含む組織のノードを展開します。
4. プロファイルの作成元となるシャーシ プロファイル テンプレートを右クリックし、[Create Chassis Profiles From Template] を選択します。
5. [Create Chassis Profiles From Template] ダイアログ ボックスで、必要なフィールドに値を入力します。
6. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ2 [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。

ステップ3 シャーシ プロファイルのベースとして使用するシャーシ プロファイル テンプレートを含む組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ4 プロファイルの作成元となるシャーシ プロファイル テンプレートを右クリックし、[Create Chassis Profiles From Template] を選択します。

ステップ5 [Create Chassis Profiles From Template] ダイアログ ボックスで、必要なフィールドに値を入力します。

| 名前 | 説明 |
|-------------------------------------|---|
| [Naming Prefix] フィールド | <p>テンプレート名に使用する接頭辞。システムによってシャーシ プロファイルが作成されるとき、この接頭辞に一意の数値 ID が追加されます。この番号は、名前のサフィックス開始 Number フィールドで指定される番号から始まります。</p> <p>1～29文字の英数字を入力します。スペースおよび次を除く特殊文字は使用できません：- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) が使用できます。</p> |
| [Name Suffix Starting Number] フィールド | <p>シャーシ プロファイル [Naming Prefix] にサフィックスとして割り当てられている、最初の一意な数字識別子。</p> |

| 名前 | 説明 |
|----------------------------------|--|
| [Number of Instances] フィールド | シャーシ プロファイルを作成するの数。 1 ~ 255 の範囲内の数を入力してください。 たとえば、[Naming Prefix] を [MyProfile] として [Name Suffix Starting Number] を 1、[Number of Instances] として指定する場合、最初のシャーシ プロファイルは MyProfile1 になり、2 つ目は MyProfile2 になります。 |
| [Chassis Profile Template] フィールド | シャーシ プロファイル テンプレートの名前 |

ステップ 6 [OK] をクリックします。

シャーシ プロファイルからのシャーシ プロファイル テンプレートの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。
3. テンプレートのベースとして使用するシャーシ プロファイルが含まれる組織のノードを展開します。
4. テンプレートの作成元となるシャーシ プロファイルを右クリックし、[Create a Chassis Profile Template] を選択します。
5. [Create Template From Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、必要なフィールドに値を入力します。
6. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles] の順に展開します。

ステップ 3 テンプレートのベースとして使用するシャーシ プロファイルが含まれる組織のノードを展開します。
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 テンプレートの作成元となるシャーシ プロファイルを右クリックし、[Create a Chassis Profile Template] を選択します。

ステップ 5 [Create Template From Chassis Profile] ダイアログ ボックスで、必要なフィールドに値を入力します。

| 名前 | 説明 |
|-----------------------|--|
| [Template Name] フィールド | シャーシ プロファイル テンプレートの名前 |
| [Org] ドロップダウン リスト | このテンプレートを関連付ける組織を選択します。 |
| [Type] フィールド | テンプレートのタイプ。次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> • [Initial Template] : テンプレートが変更されても、このテンプレートから作成されたシャーシ プロファイル テンプレートはアップデートされません。 • [Updating Template] : テンプレートが変更されると、このテンプレートから作成されたシャーシ プロファイル テンプレートがアップデートされます。 |

ステップ 6 [OK] をクリックします。

シャーシ テンプレート プロファイルの複製

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。
3. 複製するシャーシテンプレートプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
4. 複製するシャーシテンプレートプロファイルを右クリックし、[Create a Clone] を選択します。
5. [Create Clone From Chassis Template Profile] ダイアログボックスで次の作業を行います。
6. 作成したシャーシテンプレートプロファイルに移動し、すべてのオプションが正しいことを確認します。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。

ステップ 3 複製するシャーシテンプレートプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 複製するシャーシテンプレートプロファイルを右クリックし、[Create a Clone] を選択します。

ステップ 5 [Create Clone From Chassis Template Profile] ダイアログボックスで次の作業を行います。

- a) 新しいプロファイルに使用する名前を [Clone Name] フィールドに入力します。

この名前には、1～16文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。

この名前は、シャーシテンプレートプロファイルを作成する組織またはサブ組織内で一意である必要があります。

- b) (任意) シャーシテンプレートプロファイルを作成する組織またはサブ組織を選択します。
- c) [OK] をクリックします。

ステップ 6 作成したシャーシテンプレートプロファイルに移動し、すべてのオプションが正しいことを確認します。

シャーシ プロファイル テンプレートのメンテナンス ポリシーの変更

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。
3. 変更するシャーシメンテナンス ポリシーを含むシャーシプロファイルテンプレートが含まれている組織のノードを展開します。
4. 変更するシャーシプロファイルテンプレートをクリックします。
5. [Work] ペインの [General] タブをクリックします。
6. [Actions] 領域で、[Change Chassis Maintenance Policy] をクリックします
7. [Change Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、[Chassis Maintenance Policy] ドロップダウン リストからシャーシのメンテナンス ポリシーを指定して、[OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profile Templates] の順に展開します。

ステップ 3 変更するシャーシメンテナンス ポリシーを含むシャーシプロファイルテンプレートが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 変更するシャーシプロファイルテンプレートをクリックします。

ステップ 5 [Work] ペインの [General] タブをクリックします。

ステップ 6 [Actions] 領域で、[Change Chassis Maintenance Policy] をクリックします

ステップ 7 [Change Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、[Chassis Maintenance Policy] ドロップダウン リストからシャーシのメンテナンス ポリシーを指定して、[OK] をクリックします。

このパネルから新しいメンテナンス ポリシーを作成できます。

シャーシ プロファイル テンプレートへのシャーシ プロファイルのバインディング

シャーシプロファイルをシャーシプロファイルテンプレートにバインドすることができます。シャーシプロファイルをテンプレートにバインドした場合、Cisco UCS Managerにより、シャーシプロファイルテンプレートに定義された値を使って、シャーシプロファイルが設定されます。既存のシャーシプロファイル設定がテンプレートに一致しない場合、Cisco UCS Managerにより、シャーシプロファイルが再設定されます。バインドされたシャーシプロファイルの設定は、関連付けられたテンプレートを使用してのみ変更できます。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。
3. バインドするシャーシプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
4. バインドするシャーシプロファイルをクリックします。
5. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
6. [Actions] 領域で、[Bind to a Template] をクリックします。
7. [Bind to a Chassis Profile Template] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。

ステップ 3 バインドするシャーシプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 バインドするシャーシプロファイルをクリックします。

ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 6 [Actions] 領域で、[Bind to a Template] をクリックします。

ステップ 7 [Bind to a Chassis Profile Template] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

- a) [Chassis Profile Template] ドロップダウンリストから、シャーシプロファイルにバインドするテンプレートを選択します。
- b) [OK] をクリックします。

シャーシ プロファイル テンプレートからのシャーシ プロファイルのバインド解除

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. **[Chassis] > [Chassis Profiles]**の順に展開します。
3. バインド解除するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
4. バインド解除するシャーシ プロファイルをクリックします。
5. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
6. [Actions] 領域で [Unbind from the Template] をクリックします。
7. 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 **[Chassis] > [Chassis Profiles]**の順に展開します。

ステップ 3 バインド解除するシャーシ プロファイルが含まれている組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 バインド解除するシャーシ プロファイルをクリックします。

ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 6 [Actions] 領域で [Unbind from the Template] をクリックします。

ステップ 7 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

シャーシ メンテナンス ポリシー

シャーシ メンテナンス ポリシーの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. **[Chassis] > [Policies]** の順に展開します。
3. ポリシーを作成する組織のノードを展開します。
4. [Chassis Maintenance Policies] を右クリックし、[Create Maintenance Policy] を選択します。
5. [Create Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。
6. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Policies] の順に展開します。

ステップ 3 ポリシーを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 [Chassis Maintenance Policies] を右クリックし、[Create Maintenance Policy] を選択します。

ステップ 5 [Create Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

| 名前 | 説明 |
|---------------------|---|
| [Name] フィールド | <p>ポリシーの名前。</p> <p>この名前には、1 ～ 16 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および . (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。</p> |
| [Description] フィールド | <p>ポリシーの説明。ポリシーを使用する場所とタイミングについての情報を含めることを推奨します。</p> <p>256 文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。 ` (アクセント記号)、\ (バックスラッシュ)、^ (キャレット)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または ' (一重引用符) は使用できません。</p> |

| 名前 | 説明 |
|-----------------------|---|
| [Reboot Policy] フィールド | <p>シャーシプロファイルがシャーシに関連付けられたとき、またはシャーシにすでに関連付けられているシャーシプロファイルに変更を加えたときは、プロセスを完了するためにシャーシをリブートする必要があります。[Reboot Policy] フィールドは、このシャーシメンテナンス ポリシーを含むシャーシプロファイルのいずれかに関連付けられたシャーシで電源の再投入がいつ発生するかを決定します。シャーシプロファイルとシャーシプロファイルテンプレートがサポートするのは1つのリブートポリシーだけです。</p> <p>[User Ack] : シャーシプロファイルの関連付けが完了したり、変更が行われたりした後で、ユーザはシャーシの電源を手動で再投入する必要があります。</p> |

ステップ 6 [OK] をクリックします。

次のタスク

ポリシーをシャーシプロファイルまたはシャーシプロファイルテンプレートに含めます。

シャーシ プロファイルのメンテナンス ポリシーの変更

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。
3. 変更するメンテナンス ポリシーを含むシャーシプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
4. 変更するシャーシプロファイルを右クリックし、[Change Chassis Maintenance Policy] を選択します。
5. [Change Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、[Chassis Maintenance Policy] ドロップダウン リストからシャーシのメンテナンス ポリシーを指定して、[OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles]の順に展開します。

- ステップ3** 変更するメンテナンスポリシーを含むシャーシプロファイルが含まれている組織のノードを展開します。
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
- ステップ4** 変更するシャーシプロファイルを右クリックし、[Change Chassis Maintenance Policy] を選択します。
- ステップ5** [Change Chassis Maintenance Policy] ダイアログボックスで、[Chassis Maintenance Policy] ドロップダウン リストからシャーシのメンテナンス ポリシーを指定して、[OK] をクリックします。
このパネルから新しいシャーシメンテナンス ポリシーを作成できます。
- (注) シャーシプロファイルは、混乱が生じる変更が適用されると即座にリポートします。

シャーシメンテナンス ポリシーの削除

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Policies] > [Organization_Name] の順に展開します。
3. [Chassis Maintenance Policies] を展開します。
4. 削除するシャーシメンテナンス ポリシーを右クリックし、[Delete] を選択します。
5. 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ1** [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
- ステップ2** [Chassis] > [Policies] > [Organization_Name] の順に展開します。
- ステップ3** [Chassis Maintenance Policies] を展開します。
- ステップ4** 削除するシャーシメンテナンス ポリシーを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ5** 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

コンピューティング接続ポリシー

コンピューティング接続ポリシーは、サーバ SIOC 接続のユーザ設定を保存するために使用されます。これらの設定は、[Server SIOC Connectivity] プロパティを使用して行われます。このプロパティは次のいずれかに設定できます。

- [single-server-single-sioc] (デフォルト) : シャーシに単一サーバと単一 SIOC またはデュアルサーバとデュアル SIOC が装着されている場合に、1 つの SIOC を経由するデータパスを設定します。

- [single-server-dual-sioc] : 有効な場合は、シャーシに単一サーバとデュアル SIOC が装着されていると、プライマリ SIOC および補助 SIOC の両方を經由するデータパスを設定できます。詳細については、[Server SIOC Connectivity 機能](#)を参照してください。

コンピューティング接続ポリシーの作成

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Policies] > [Organization_Name] の順に展開します。
3. [Compute Connection Policies] を右クリックして、[Create Compute Connection Policy] を選択します。
4. [Create Compute Connection Policy] ペインで次の情報を入力します。
5. [OK] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Policies] > [Organization_Name] の順に展開します。

ステップ 3 [Compute Connection Policies] を右クリックして、[Create Compute Connection Policy] を選択します。

ステップ 4 [Create Compute Connection Policy] ペインで次の情報を入力します。

- [Name] : ポリシーの名前を入力します。
- [Description] : ポリシーの簡単な説明。
- [Server SIOC Connectivity] : 次のいずれかを選択します。
 - [single-server-single-sioc] (デフォルト) : シャーシに単一サーバと単一 SIOC またはデュアルサーバとデュアル SIOC が装着されている場合に、1つの SIOC を經由するデータパスを設定します。
 - [single-server-dual-sioc] : 有効な場合は、シャーシに単一サーバとデュアル SIOC が装着されていると、プライマリ SIOC および補助 SIOC の両方を經由するデータパスを設定できます。詳細については、[Server SIOC Connectivity 機能](#)を参照してください。

ステップ 5 [OK] をクリックします。

- (注) GUI で [Compute Conn Policy] プロパティを [single-server-dual-sioc] に設定すると、この操作によってサーバがリブートすることを警告するメッセージが Cisco UCS Manager により表示されます。メッセージの確認後に、シャーシの関連付けがトリガーされます。Server SIOC Connectivity 設定が正常に展開されると、サーバの詳細なディスクバリエーションが Cisco UCS Manager により自動的にトリガーされます。

コンピューティング接続ポリシーとシャーシ プロファイルの関連付け

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。
2. [Chassis] > [Chassis Profiles] > [Chassis_Profile_Name] の順に展開します。
3. [Policies] タブを選択します。
4. [Compute Connection Policies] 領域を展開します。
5. [Compute Connection Policies] ドロップダウンリストからポリシーを選択します。
6. [Save Changes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Chassis] タブをクリックします。

ステップ 2 [Chassis] > [Chassis Profiles] > [Chassis_Profile_Name] の順に展開します。

ステップ 3 [Policies] タブを選択します。

ステップ 4 [Compute Connection Policies] 領域を展開します。

ステップ 5 [Compute Connection Policies] ドロップダウンリストからポリシーを選択します。

ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。
